

PRESS RELEASE (2026/8/21)



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所
Forestry and Forest Products Research Institute

報道関係者各位

2026 年度 森林総合研究所公開講演会 「森林と多様な生き物たちのつながりとその保全」 開催のお知らせ

国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所は、2026年度公開講演会「森林と多様な生き物たちのつながりとその保全」を10月21日（水）、一橋大学一橋講堂（東京都千代田区）にて開催します。口頭講演のほか、最近の研究成果についてポスター発表を行います。

皆様におかれましては、本講演会の開催について、紙面、番組等で広くご案内いただくとともに、当日はご参加いただけましたら幸いに存じます。

開催概要

森林は多様な生活環境を生き物に提供し、生物多様性を支えています。一方、多様な生物種が存在することによって森林の機能が保たれ、その安定性が高まる側面もあります。

本公開講演会では、まず枯死木が支えるきのこ昆虫の話題と、里山に暮らすアリの話題を紹介し、次に海鳥が陸地にもたらす養分の話題を紹介します。また、生物多様性の保全に向けた取り組みとして、海洋島における種分化とその遺伝的保全の話題と、人工林における保持林業の話題を提供します。

講演会の内容

【口頭講演】

■イントロダクション

八木橋 勉 研究ディレクター

■枯死木が支えるきのこ昆虫の多様性

山下 聡 生物多様性・気候変動研究拠点 生物多様性研究室長

■里山のドングリに住む、風変わりなアリの話

濱口 京子 関西支所 生物多様性研究グループ長

川上 和人 北海道支所 地域研究監

鈴木 節子 樹木分子遺伝研究領域 生態遺伝研究室長

山浦 悠一 森林植生研究領域 子一公長

■ 最近の研究成果から

- ・開催日時 **2026年10月21日（水曜日） 13:00～16:15**（12:30受付開始）
- ・開催場所 一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内）
- ・その他 参加無料／事前申込み制
詳しくは以下URLをご覧ください
<https://www.ffpri.go.jp/event/2026/20261021ffprilec/index.html>

E-mail : kouho@ffpri.go.jp

2026年度 森林総合研究所公開講演会

森林と多様な生き物たちの つながりとその保全

森林は多様な生活環境を生き物に提供し、生物多様性を変えています。一方、多様な生物種が存在することによって森林の機能が保たれ、その安定性が高まる側面もあります。本公開講演会では、まず枯死木が変える生き物は昆虫の話と、里山に暮らすアリの話を紹介し、次に海鳥が関与にもたらす養分の話を紹介します。また、生物多様性の保全に向けた取り組みとして、海洋島における種分化とその適応の保全の話題と、人工林における保持林算の話を提供します。

—Program—

講演 ■ イントロダクション
研究ディレクター 八木橋 勉

- 枯死木が支えることと昆虫の多様性
生物多様性・気候変動研究拠点 山下 晃
- 里山のドンブリに住む、広変わりなアリの話
関西支部 漢口 京子
- 海鳥、ほんとは、森の鳥。今日も、自然を、育てる
北海道支部 川上 和久
- 小笠原の樹木が語る進化～新種の発見から遺伝的多様性の保全へ～
樹木分子遺伝研究領域 鈴木 肇子
- 人工林で木材を生産しながら生き物を守る ー 保持林業 ー
森林植生研究領域 山田 悠一

ポスター発表
■ 最近の研究成果から

10月21日 [水]

13:00～16:15
(12:30～受付開始)

場所：一橋大学一橋講堂
東京都千代田区千代田1-2-2 学術発表センター内

詳しい情報はこちらから <https://www.ffpri.go.jp/event/2026/20261021ffpric/index.html>

主催



森林総合研究所
Forestry and Forest Products Research Institute

協賛企業

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 企画課に特別協力
宮城県つば市松の丘1-1 TEL.029-829-8372
E-mail:kouhou@ffpri.go.jp

協賛団体

環境省、林研庁、(一社)日本森林科学会、(一社)日本生態学会、日本森林保護学会
森林計画部CDR総括プログラム(3.2 兼任)

参加無料
事前申込み制

参加申込みは
こちらから

